

令和5年度
車座集会の開催結果
(6月24日～7月29日開催分(14地区)
の質問・意見の要旨(中間まとめ))

令和5年9月
世田谷区

<目 次>

○車座集会の開催結果	・・・P 2
○質問・意見等(要旨) 6月24日~7月29日開催分(14地区)	
世田谷地域	
若林地区	・・・P 3
上町地区	・・・P 8
下馬地区	・・・P 13
北沢地域	
梅丘地区	・・・P 17
代沢地区	・・・P 21
新代田地区	・・・P 25
松原地区	・・・P 29
玉川地域	
等々力地区	・・・P 35
用賀地区	・・・P 43
砧地域	
祖師谷地区	・・・P 47
成城地区	・・・P 53
喜多見地区	・・・P 57
烏山地域	
上北沢地区	・・・P 61
烏山地区	・・・P 66
○要望等一覧	・・・P 73

車座集会の開催結果

○開催概要

「地区の現況と課題、これまでの取組み、地区をまたがる地域の課題」をテーマに、今後の地区におけるまちづくりについてご意見をいただき、防災や見守り、地域コミュニティなど、地区をどのようにしたらもっと暮らしやすくなるのか、これまでの地区での取組みを振り返りながらご意見を伺い、区の政策・施策の検討に活かすことを目的に開催した(令和5年6月～9月)。

○開催結果

地域	地区	日付	曜日	時間	参加者
世田谷	池尻	8月19日	土	10時～12時	25名
	太子堂	9月10日	日	14時～16時	18名
	若林	6月24日	土	14時～16時	22名
	上町	6月24日	土	10時～12時	30名
	経堂	8月20日	日	14時～16時	34名
	下馬	7月23日	日	14時～16時	19名
	上馬	9月3日	日	14時～16時	26名
北沢	梅丘	7月23日	日	10時～12時	19名
	代沢	7月16日	日	10時～12時	24名
	新代田	7月16日	日	14時～16時	18名
	北沢	8月26日	土	10時～12時	13名
	松原	7月22日	土	10時～12時	25名
	松沢	8月27日	日	14時～16時	21名
玉川	奥沢	8月26日	土	14時～16時	31名
	九品仏	9月23日	土	10時～12時	24名
	等々力	7月15日	土	10時～12時	39名
	上野毛	9月9日	土	10時～12時	20名
	用賀	7月29日	土	10時～12時	24名
	二子玉川	9月24日	日	10時～12時	19名
	深沢	9月9日	土	14時～16時	22名
砧	祖師谷	6月25日	日	10時～12時	27名
	成城	7月15日	土	14時～16時	20名
	船橋	8月20日	日	10時～12時	19名
	喜多見	6月25日	日	14時～16時	25名
	砧	9月10日	日	10時～12時	25名
烏山	上北沢	7月2日	日	10時～12時	23名
	上祖師谷	9月24日	日	14時～16時	19名
	烏山	7月2日	日	14時～16時	30名
合計					661名

○代沢地区

項目	質問・意見等(要旨)	回答要旨
まちづくり	まちづくりセンターが、多くの区民に認知され利用者が増加するよう、充実を図っていただきたい。	参加と協働の進展のため、まちづくりセンターと区民の皆さんで、新しい場所を使っていく仕組みづくりなどの議論を始めていただきたい。
まちづくり	商店街などでの路上喫煙、路上飲み、客引きなどを許容している社会の雰囲気があるのに、路上ミュージシャンは厳しく取り締まられており矛盾を感じる。	下北沢では商店街や町会・自治会などによる地域主体のエリアマネジメント組織を立ち上げようとしている。地域の皆さんとも連携しながら、街の治安維持に取り組んでいく。
町会・自治会・コミュニティ	町会役員の高齢化について、何か改善案はないか。	例えば、町会のエリア内に住む人にコミュニティ醸成について話し合う会の案内状を送ると、若い世代の方が来ると思う。そういうところから新しい世代にも入ってきてもらうことができるといいのではないか。
DX	メルマガの内容は区報とほぼ同じで、この中から必要な情報を取捨選択するのは手間がかかる。区民一人ひとりに必要な情報が届く仕組みがあるとよいと思う。	LINEやフェイスブックなど様々なツールがあるが、92万人それぞれ興味関心は異なるため、1つのものでは成立し得ないと思っている。LINEについては、今、高齢者と子育て世代にターゲットを絞り、使いこなしていただけるように進めている。
DX	町内でのデジタル化について具体的な内容を知りたい。	各町会・自治会で独自の取組が行われているが、区として使用を推進しているツールはない。それぞれの状況に応じて使いやすいものは変わるが、区がどのようにサポートするかは、皆さんの意見を伺いながら考えていきたい。
防災	災害時における速やかな救出救助や在宅避難者への円滑な支援物資の提供の観点から、災害要支援者を含め、住民に関する情報の提供をお願いしたい。	初期の避難、救助は若い人たちが中心になってほしいので、そういう防災体制の構築をこれから各地区でやっていただきたい。在宅避難の場合、避難所に来る水や食料、情報が届きにくいということがあると思う。例えばマンションごとに物資を分けていくなど、これまでの考え方を変えていくことになるので、防災塾等で

		話し合いながら準備を進めていただきたい。
子ども	虐待が起きた場合の対応だけでなく、虐待を事前に防止する活動にも力を注いでほしい。	子ども家庭支援センターでは、世田谷区児童相談所と、双方がもつ機能を組み合わせた「のりしろ型支援」を着実に推進することで、予防型の児童相談行政を進めていきたい。また、「要保護児童支援北沢協議会」を活用して、さらなる連携の強化を図り児童虐待の予防に努めていきたい。
みどり・公園	旧郵政省職員住宅跡地の公園整備について、2年前に地域の意見を聞くという話をいただいたが、いつ実施するのか。	現在、計画的に土地の取得を進めている。開設の時期を見据えた段階で、地域の皆さんから御意見をいただきながら開設を進めていく。
みどり・公園	旧郵政省職員住宅跡地の公園整備について、進行状況を知りたいという地域の方がたくさんいる。	
みどり・公園	地域の中でこいのぼりをあげてほしいという希望があった。町会で、せせらぎ公園内での実施のアイデアを出し合ったが難しく、向かいに新しい公園ができるのならば、使用したい。	
道路・街づくり	位置指定道路で塀があって通りにくい箇所がある。民事の問題だが、問題解消のため補助を検討してもよいのではないか。	家の建替えや増改築を伴わない拡幅整備工事について、塀の撤去等に助成金を交付している。
交通	自転車のヘルメット着用を働きかけてほしい。	区内50か所の登録自転車店でヘルメットを購入するときに、2000円の助成を出すなど、ヘルメットの購入がしやすいようにしている。
交通	原付バイクの駐輪場所を増設してほしい。	区内の公共施設で、自転車置場の中にバイクも含めた置場の点検を進めていきたい。
教育	代沢小学校と花見堂小学校の統合に伴い、スクールゾーンの拡大をお願いしたいが、区の考え方を伺いたい。	子どもの通学の安全確保は重要であり、スクールゾーンの指定をすべきか否か、ほかの方法があるのかも含め、地元の状況を確認しながら進めていきたい。

教育	池之上小学校の建替工事に伴い、約2km徒歩通学している児童がいる。通学路の警備員は高齢の方が多いが、適正な待遇となっているのか。ワゴン車で送迎ができるとうい方がいいか。	当初マイクロバスを運行したが、予算執行について様々ご意見があり短期で終わった経緯がある。警備員の健康管理や待遇などについては、契約をしている教育委員会に点検を依頼する。
教育	小中学校において性の多様性や性暴力を含めた性教育を全国に先がけて進めて欲しい。	リプロダクティブ・ヘルス/ライツに関して普及・啓発を図ることは重要と考えている。「生命の安全教育」を全校で実施し、子どもたちが性暴力の当事者にならないよう指導していく。
公共施設	旧郵政省職員住宅跡地に高齢者が集える優先的な場所をつくってほしい。	高齢者クラブの皆さんがより元気に活動できるような場や機会を区としてつくっていききたい。
公共施設	地区内に児童館がない。代田南児童館は距離がある。	各まちづくりセンター単位に必ず1つ児童館をつくるという方針を決定しており、なるべく早い時期に整備していききたい。
公共施設	地域の子育て支援団体の交流会を開催しているが、活動場所の確保が課題。代沢東地区会館の優先使用を認めてほしい。	地区で活動する皆さんと分け合っ公共スペースを確保する仕組みについて、地区内で話し合っただきたい。
公共施設	赤ちゃんひろばの活動で池之上青少年交流センターを使用したいと考えたが、いわゆる箱貸しはしていないということで断られる。活発にやっという支援団体が活動しやすい状況をつくっていただきたいと思う。	
公共施設	庁舎建設工事遅延について、建築家もメンバーとする第三者委員会による検証を行い、結果を公表してほしい。	事業に直接関与していない第三者、学識経験者を中心に、4名の方に入っいただいた検証委員会のようなものを検討している。
公共施設	代沢地区会館の和室の利用は、特定の団体の利用が年間で決められている。抽選などにより広く平等に使えるようにしてほしい。また、床でも乳幼児が遊ぶことができるジョイントマットを配備してほしい。	利用者による調整を経て、現在の利用形態となっていると聞いている。抽選で予約を受け付けてほしいとの要望が多い場合は有料での利用へ変更を検討していくことになる。ジョイントマットの設置は今後検討する。

その他	コロナ対策として、PCR検査の拡充や経費の補助、公共施設への空気清浄機の設置をお願いしたい。	保険診療でウイルスの増殖を防ぐいい薬が出ている。早く医者診療を受け、早く薬を処方してもらおう。これによって重症化を回避することができるのではないかと考える。
その他	LINEによる通報に対して区がどのように対応をしたのか、情報公開されているのかどうか知りたい。	区民の皆さんの情報であり共有すべきだと思っているが、仕組みも含めて今後検討させていただく。
その他	空き家を町会事務所として借りることができるのであれば補助をしていただけるか。	空き家を活用する窓口等はあるので、町会の事務所だけではなく、昼間は子育て広場をやっているなど複合的な使い方ができていくと、新しい時代の町会になると思う。

○新代田地区

項目	質問・意見等(要旨)	回答要旨
まちづくり	ダイダラボッチの記念碑を、まもりやまテラスあるいはその周辺に作ってほしい。	プレートを設置するなどの設えを検討したい。
安心・安全	犯罪ゼロの日の認知度が低い。コンビニや駅にポスターを貼る等広報を工夫したらどうか。	総合支所にお話しいただき、担当部署などを確認した上で対応する。
環境・清掃・リサイクル	「脱クルマ社会」に向けて、環境に配慮した移動に関する取組みや補助54号線の現在に至る経緯と今後の取組みについて伺いたい。	地球環境にやさしい、持続可能な地域公共交通は、重要な課題と認識しており、デジタル技術を活用したデマンド型交通の導入をはじめ、小型モビリティに関する社会動向にも注視しながら環境負荷を低減した交通手段等の更なる促進に取り組んでいく。補助第54号線は昭和21年に決定された都市計画道路で、標準的には片側1車線ずつの道路を想定している。自動車から排出される二酸化炭素削減が課題となっているが、自動車からの二酸化炭素の排出量は、走行速度が低いほど多い傾向があり、交通渋滞の原因となっている交差点の改良、集中する交通を分散させるための道路ネットワークの形成など、自動車交通を円滑化する取組みの一つとして、引き続き道路整備事業に取り組んでいく。
福祉	地域包括ケアシステムは大事なことである。これを生かすため、住民の自治意識、行政との協働、地縁組織とアソシエーションとの融合をもっと推し進めてほしい。	地域包括ケアシステムはまさに住民自治が必要な仕組みであり、まちづくりセンターを活用し、町会・自治会、またNPO、その地域で動いている人たちがつながるようにしていただきたい。
福祉	ボランティアビューローの統合があったが、ボランティア活動をする場所が少なくなっているのか。	北沢地域にはボランティアビューローが2つあり、烏山地域に新しくつくるということで、代田ボランティアビューローを閉鎖した。跡地は行きどころがなかった知的障害のお子さんたちの放課後の場として活用されているので、福祉全体として後退しているということはない。